

ギガビット研究会 第1回 シンポジウム



～ 研究会の活動内容と今後の計画について ～

日時

平成**23**年**10**月**7**日(金) **9:30**～**17:00**

場所

電気通信大学 B棟 202号室

<http://www.uec.ac.jp/about/profile/access/>

プログラム

- 9:30 ～ 9:45 挨拶
電気通信大学 学長 梶谷 誠
文部科学省 科学技術・学術政策局 産学連携・地域支援課 大学技術移転推進室長 橋爪 淳
- 9:45 ～ 10:30 「ギガビット研究会 趣旨説明」
電気通信大学 特任教授 上 芳夫
- 10:30 ～ 11:00 「ギガビット研究会に対する産業界の期待」
JVC・ケンウッド・ホールディングス株式会社 代表取締役会長 河原 春郎
「企業におけるEMC技術者」
日本アイ・ビー・エム株式会社 大和研究所 技術理事 櫻井 秋久
- 11:00 ～ 11:30 「PCBとその周辺のEMCおよびSI/PI」
岡山大学 准教授 豊田 啓孝
- 11:30 ～ 13:00 休憩
- 13:00 ～ 13:30 「感受性評価法およびアクティブ型ノイズ制御素子」
東海大学 准教授 村野 公俊
- 13:30 ～ 14:00 「電気開閉コンタクトおよびPCBのEMC研究」
秋田大学 教授 井上 浩
- 14:00 ～ 15:30 「Co-Design for SI/PI/EMI: Physics, Methods, and Tools for Design and Discovery」
Missouri University S&T Curators' Professor James L. Drewniak
- 15:30 ～ 16:00 休憩
- 16:00 ～ 17:00 「第一線技術者養成講座のご紹介」
電気通信大学 特任教授 上 芳夫
岐阜大学 教授 中村 隆

懇親会 17:15～19:00

電気通信大学 大学会館3F レストラン・ハルモニア

※都合により、内容が変更される場合がございます。

電気通信大学は、文部科学省「大学等産学官連携自立化促進プログラム」の事業のもと、産学官連携活動を積極的に推進してまいりました。このたび本事業の一環として、ギガビット時代の製品設計に必要な高周波アナログ技術者の養成と、大学の研究成果、知識を産業界で広く活用することを目的として、ギガビット研究会を発足いたします。

本研究会は、アンテナ・高速回路・EMC設計に関する研究を行い、設計ガイドラインやソフトウェアの提供を目的とした研究コンソシアムと、会員企業の設計現場で、将来指導的立場となり得る人材の育成を目的とした第一線技術者養成講座から構成されます。今回開催するシンポジウムでは、研究会の活動内容の詳細や今後の計画、国内研究グループの研究内容についてご紹介いたします。またEMCの分野の世界的権威である Missouri University S&T の James L. Drewniak 教授に、コンソーシアムによる先進的な取り組みのご紹介とEMC分野における最近の技術動向についてご講演いただきます。

奮ってご参加くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

申し込み

ギガビット研究会のホームページから申し込みフォームでご登録下さい。
[http:// www.sangaku.uec.ac.jp/gigabit/](http://www.sangaku.uec.ac.jp/gigabit/)

お問合せ

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1
国立大学法人電気通信大学 産学官連携センター ギガビット研究会事務局
TEL : 042-443-5848 e-mail : gigabit@sangaku.uec.ac.jp

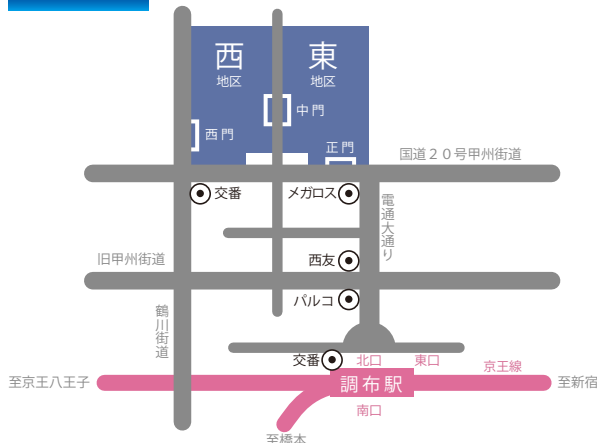
路線図



学内マップ



周辺地区



懇親会会場
大学会館3階
ハルモニア

シンポジウム会場
B棟 202号室
(変更しました)